



ごみ処理は 地方が一步 先を行く

「捨てればごみ、分ければ資源」とはよく言ったもの。
それを地で行く取り組みが、各地で盛り上がりを見せている。
これは大げさではなく、「循環型社会」に向かわない限り
人類と地球の未来はないだろう。
カギとなるのは、生ごみとプラスチックか。